

「2002年版 東京急行環境報告書」を発行

当社全事業の環境負荷データ過去3年分を掲載

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）では、本日、「2002年版東京急行環境報告書」を発行しました。環境報告書は、当社が積極的に推進している環境保全活動の状況や当社の事業活動が環境に与えている影響度合いを、より多くの方がたに知っていただくことを目的に、2000年から毎年発行しているものです。当社の環境保全活動を広く海外でも知っていただくため、10月には日本語版に続いて英語版も発行する予定です。

今回の報告書では、当社の環境保全に対する具体的な取り組みについて、鉄軌道事業、不動産事業、ホテル・その他事業という、三つの事業分野に大別して紹介しているほか、当社全事業の環境負荷データを1999年度から3年分掲載することで、当社の取り組み状況の推移をより分かりやすく示しています。特に当社の基幹事業である鉄軌道事業については、省エネルギーへの取り組みとして、電車の運転用電力の原単位（車両走行キロあたりの電力消費量）に関して、「2005年度までに原単位を対2000年度比で8%削減」という目標を打ち出すとともに、目標達成に向けた施策である新型車両導入（従来車両より電力消費量が約40%少ない5000系車両を導入）などについて詳しく紹介しています。

「2002年版 東京急行環境報告書」の概要は次のとおりです。

「2002年版 東京急行環境報告書」の概要

サイズ A4判 48ページ

| | | |
|-----|---|--|
| 内 容 | 東京急行エコポリシー 東京急行エコアップ プログラム 各事業における取り組み 環境コミュニケーション 環境活動の沿革 環境負荷データ | 事業活動にともなう環境負荷 環境会計 法規制の遵守および訴訟 その他の社会的責任への対応 東急グループの環境活動 第三者意見書 |
|-----|---|--|

以 上